

## 目次

|                |    |
|----------------|----|
| 会長挨拶           | p1 |
| トリ研特別企画        | p1 |
| 北海道・関西・九州分会報告  | p1 |
| 進化・拡大する中大キャンパス | p2 |
| Zoom 役員会・懇親会   | p2 |
| シバ研・グル研・イザ研報告  | p2 |



## 関西分会報告

今年はコロナの影響から関西分会も開店休業状態です。そんな中、個人的草稿で恐縮ですが、奈良県吉野郡にある丹生川上神社下社を紹介させて頂きます。9月に仕事で立ち寄った際に案内された日本最古の水神。ここを起点に北へ一直線に藤原京⇒平城京⇒平安京が誤差数cmで造営された由。多発する自然災害や疫病に“神頼み”してきた次第です。当地は古代からの修験道の聖地でもあり3密とも無縁。自己を振り返る旅としてトリ研の皆さんの参考にして頂ければ幸いです。

(奥田 和生)



## 九州分会報告

令和元年、発足させて頂きました九州分会の原田です。御多分に洩れず、コロナの影響により、全く活動は致しておりません。敢えてご報告できるとすれば、非公的に7月中旬にわずか4名で博多駅前居酒屋にて近況報告を兼ねた呑み会を行った程度です。白門会福岡支部も当面の間は活動自粛とのことで、来年に向けて冬眠期間中です。

(原田秋彦)



「箱根駅伝の予選会を各自テレビ観戦しながら、ZOOMミーティングで母校を応援する」というユルイ企画です。

## 会長挨拶

白門57ネット会員の皆様、こんにちは。会長の浅野昌宏です。本年も皆様のお手元に会報をお届けする季節となりました。

今年はコロナ蔓延後、残念ながら世の中と同様ほとんどの会の活動は行えず、毎年多摩校舎若しくは後楽園校舎で行われている「中央大学ホームカミングデー」に合わせて開催しております当会の定時総会も、ホームカミングデーが中止になったことから合わせて中止とし、議案は書面決議にて決議されました。

来年に向けましてもまだまだ予断を許さない状況です。

我々は同期会活動と言う、言ってみれば不要不急の集まりではありますが、こういう時期だからこそオンライン等をフル活用し、同期会として

何が出来るのか模索していきたいと考えております。

再来年、2022年は大学卒業後40年の節目の年に当たります。今のコロナ禍が落ち着いていましたら、皆さんと盛大にお祝いをしたいと考えております。

引き続き会へのご協力の程よろしくお願い致します。

皆様方に置かれましては充分にお体御自愛ください。



## 北海道分会報告

先代の浜田会長や現・浅野会長ほか皆様のご支援を頂きながら、16名でスタートしました。昨年秋のキックオフ・ミーティング、今年初めの準備会(写真)を経て、4月に本部役員を招いた祝賀会を予定しましたが、COVID-19の影響で開催できませんでした。「最初は小さく産んで、そして大きく育てる」の思いで、道内の同期の皆さんが気軽に集える場にしたいと思います。(阿部浩文)



## トリ研特別企画『駅伝予選会で遊ぼう!』

トリ研は役員・運営委員の年一回の旅行会です。今年はリアル旅行を断念し、10月17日に特別企画『駅伝予選会で遊ぼう!』を実施しました。

第97回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会は、今年に限り陸上自衛隊立川駐屯地周回コースとなり、無観客、無応援で実施されました。

ご承知の通り、今年は最初の計測ポイントからズッと「2位」の座を譲らず、安心して結果発表に臨むことができました。



早く本当のトリ研を楽しめる、平和な世の中になると良いですね! (乗兼 浩明)

今年の予選会は、残念ながら私は出勤日。テレビも見られない。「あ、でも、Zoom応援があるから、カウンター下にスマホを置いて、コッソリ応援できる!」ということで、音声無しでの参加。

乗兼隊長が時々送ってくれるチャットと、人が居ない隙にたまに入れる音声のみが頼りの応援ではありましたが、2位通過といううれしい場面を57ネットの皆さんと共有することができて、喜び倍増でした。

でも、来年からは、予選会応援の必要が無くなりますように! (村松聖子)

## 皆さんご存知ですか？進化・拡大する中大キャンパス

中期事業計画“Chuo Vision 2025”に基づき、着々と中大キャンパスの整備が進行中です。

- ・2019年4月：「国際経営学部」を多摩キャンパスに開設（入学定員 300名）
- ・2019年4月：「国際情報学部」を市ヶ谷田町キャンパスに開設（入学定員 150名）
- ・2020年4月：「グローバル館」（全学の教育研究活動施設）を多摩キャンパスに開設
- ・2020年4月：「国際教育寮」（50ユニット、300名定員）を多摩キャンパスに開設
- ・2021年4月：「学部共通棟（学部横断的な教育研究施設）」を共用開始予定
- ・2023年度：法学部を都心に移転予定＝「茗荷谷キャンパス（仮称）」2020年8月着工
- ・2023年度：駿河台記念館を現在地に建て替え予定（学生会本部を含む全学的機能）

今年の日経BPコンサルティング「大学ブランドイメージ調査」で中大は13位。中計を機にGMARCHで学習院、立教にも抜かれたブランドイメージを挽回してほしいものです。

(池田 冬彦)



法学部茗荷谷キャンパス完成予想CG



駿河台記念館完成予想CG

## イザ研報告

居酒屋研究会（略称イザ研）は、新型コロナウイルスの感染拡大が心配されはじめて2月25日、東急目黒線武蔵小山駅近くの「穂のか」で決行。4名で二階貸切となる贅沢な環境のなか、新鮮な魚介料理と全国の珍しい地酒に舌鼓を打ちました。

例年1期2回開催を旨とするイザ研ですが、流石に2020年度はこの限りとなりました。3月以降でしたら開催は不可能な状況だったことを鑑みると、2月に開催しておいたのは本当に良かったと思います。

(岡 日出夫)

## グル研報告

グルメ研究会（略称グル研）は日帰りで行ける素敵な街や建築を訪ねながらグルメも楽しむ会として発足。前回は古都鎌倉の寺社を巡りながら、鎌倉三洋館のひとつである「古我邸」のフレンチレストランでランチを楽しみ、帰路に横浜で軽く飲むという行程で楽しみました。このご時世で当面は活動を休止せざるを得ない状況ですが、三密を回避しながら開催可能な場所を探しつつ、今後の再開時期を見計らっていきたくと考えています。

(池田 冬彦)



## シバ研報告

シバ研はゴルフが好きな、仲間との楽しい時間を共有できるたまり場です。

コロナ禍のなか、春と秋の定例コンペに加えG1戦への参加や夏と年末の有志による懇親ゴルフを、リスクを考慮してパーティーは自粛し、プレー中もソーシャルディスタンスを確保（誰もフェアウェイにいない！？）しつつ、楽しい時間を共有しています。スコアは二の次の、現役引退後のゴルフ仲間を募集中です。

(多田 弘之)



## 編集後記

今年は新型コロナウイルス感染症の拡大で、生活環境が一変しました。マスク装着、手洗い、消毒が必須、3密回避、ソーシャルディスタンスを守り、リモートワークやオンライン授業が一般的になりました。

毎年恒例の「中央大学ホームカミングデー」は中止、白門57ネット看板企画の落語会や各イベントも中止が相次ぎました。

コロナ感染症の心配がなくなり、コミュニケーションを自由にとる事ができる環境に早く戻って欲しいと願うばかりです。

今回も各分会、役員、広報役、会員の皆様にご協力をいただき無事に編集を終えることができました。次号も温かく見守っていただけると嬉しく思います。

(後山 哲三)

## ZOOM 役員会、懇親会

新型コロナウイルス感染予防の観点からリアルで会うことが難しくなりました。

2月18日開催予定の役員運営委員会の中止を決めてから4カ月、役員間のコミュニケーションツールを検討し、6月6日、久しぶりに17名がZoomで揃いました。「音が聞こえない」「顔が見えない」など初めは少し手間取りましたが、会えてよかったねと思う気持ちは皆さん同じだったと思います。先の見えない状

況ですが、新しいツールを手に入れたことで会として一歩動き出すことができました。



また、10月17日にはトリップ研究会企画で箱根駅伝予選会（テレビ中継）を各自で視聴しながら、オンライン自由参加でワイワイガヤガヤ、母校中大を応援いたしました。

(二川 友子)



CommunicationのC、  
CollaborationのC、  
中央大学のCを加えて3C、  
右肩上がりの直線でIncreaseを表しています。